

平成25年行政事業レビューシート

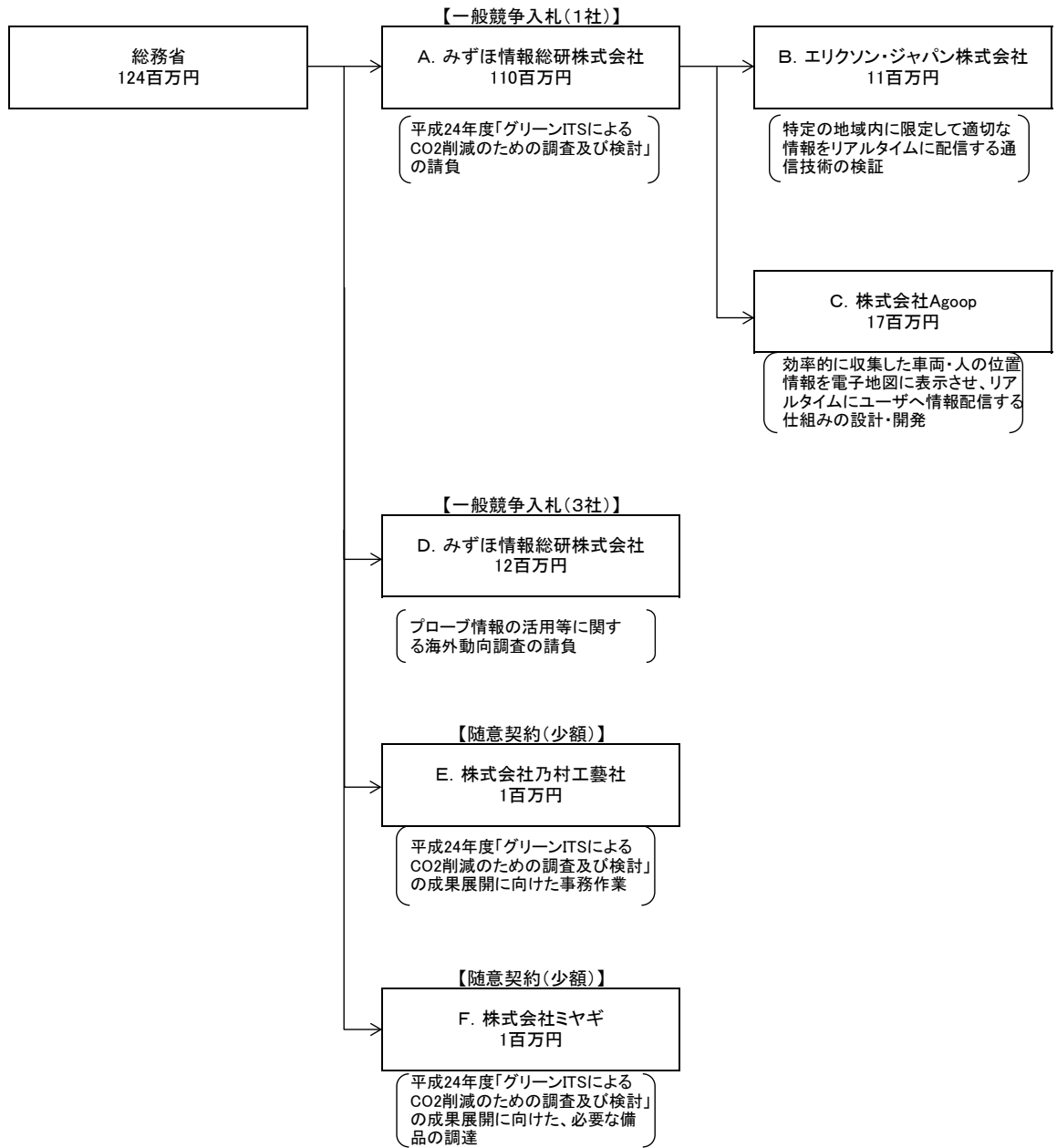
(総務省)

事業名	低炭素社会の実現に向けたITS情報通信システムの調査及び実証		担当部局	総合通信基盤局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～平成24年度		担当課室	移動通信課		課長 布施田 英生		
会計区分	一般会計		政策・施策名	V-2情報通信技術高度利活用の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法 第四条第七十五項及び第七十六項		関係する計画、通知等	総合科学技術会議 社会還元加速プロジェクト ロードマップ(平成20年5月19日)「情報通信技術を用いた安全で効率的な道路交通システムの実現」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	低炭素社会の実現に向けて、自動車の速度・位置情報等を収集・配信するITS情報通信システムのデータ内容・通信方法を共通化・高度化することにより、交通渋滞の削減に資する効率的な交通情報収集・配信の実現を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	プローブ情報の量的拡大に向けた高度化として、スマートフォンから収集されるプローブ情報の位置精度に関して地域特性等を含めた検証や、スマートフォンプローブ情報の位置精度の低さをプローブ情報の量的拡大により補完できる可能性の検討を行った。また、ICTを活用することによる渋滞削減及びCO2排出量削減への効果を検証するため、スマートフォンを活用したシステムを構築し、モニタ参加型の実証実験を実施した。実験の結果も踏まえ、ICTを活用したモーダルシフト及び経路案内によるCO2排出量削減効果を、利用者の利用率等を加味して試算し、ICTを活用することによるCO2排出量の削減ポテンシャルを確認するとともに、CO2削減に向けた課題の抽出を行った。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	150	149	149	0	0	
	執行額	139	82	124				
	執行率(%)	92.7%	55.0%	83.2%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	本施策は自動車の速度・位置情報等を収集・配信するITS情報通信システムの有効性、二酸化炭素排出量削減効果の検証を行うものであるため、定量的な成果指標を記すことは困難である。		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	ITS情報通信システムの活用による車両からの二酸化炭素排出量の削減効果に係る実証結果を分析することで、二酸化炭素20%程度削減に向けた課題を抽出する。		活動実績 (当初見込み)	30 (-)	32 (30)	33 (30)	- (-)	
			個					
単位当たりコスト	3.8 (百万円/抽出課題数)		算出根拠	執行額/車両からの二酸化炭素20%程度削減に向けた抽出課題数				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
		0	0					
	計	0	0					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	低炭素社会の実現に向けて、交通渋滞の削減に資する効率的な自動車の速度・位置情報等の収集・配信の実現を図る必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	当該事業については仕様書作成の段階から複数業者に意見や見積りを依頼し、支出先の選定にあたっては一般競争入札を実施した。また、中間段階での支出についても合理的なものである。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業性の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	ICTを活用することによるCO2削減に向けた課題の抽出を行った。災害時におけるプローブ情報の集約等が促進された。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成24年度「グリーンITSによるCO2削減のための調査及び検討」は一般競争入札を選択した。また実施にあたっては、調査請負先と定期的に打合せを行うとともに、外部有識者からなる検討委員会を開催することで、調査内容等に関する指摘・助言を適切に行い、調査データや報告書の内容の充実に努めた。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	0083	平成24年	0086

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A.みずほ情報総研株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員／研究員補助	49.9			
その他経費	旅費・交通費、委員会開催経費、モニタ謝金、通信費、実験運営費、アンケート実施費、一般管理費 等	31.0			
外部委託費	(株)Agoop、エリクソン・ジャパン(株)への外部委託	27.8			
物品費	実験用通信機器(スマートフォン)及び周辺機器等調達費	1.6			
計		110	計		0
B.エリクソン・ジャパン株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	人件費	7.4			
その他経費	実験システム運用費、一般管理費 等	3.2			
計		11	計		0
C.株式会社Agoop			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員／研究員補助	13.8			
その他経費	実験システム運用費、コンテンツ費、一般管理費 等	3.6			
計		17	計		0
D.みずほ情報総研株式会社			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員／研究員補助	6.8			
その他経費	海外出張費、通訳費、書籍購入費、一般管理費 等	5.1			
計		12	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	みずほ情報総研株式会社	平成24年度「グリーンITSによるCO2削減のための調査及び検討」の請負	110	1	98.7%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エリクソン・ジャパン株式会社	特定の地域内に限定して適切な情報をリアルタイムに配信する通信技術の検証	11	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社Agoop	効率的に収集した車両・人の位置情報を電子地図に表示させ、リアルタイムにユーザへ情報配信する仕組みの設計・開発	17	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	みずほ情報総研株式会社	プローブ情報の活用等に関する海外動向調査の請負	12	3	75.0%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社乃村工藝社	平成24年度「グリーンITSによるCO2削減のための調査及び検討」の成果展開に向けた、ITS世界会議における展示の準備	1	随意契約 (少額)	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ミヤギ	平成24年度「グリーンITSによるCO2削減のための調査及び検討」の成果展開に向けた、必要な備品の調達	1	随意契約 (少額)	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					